

エルサレムを目前に②受難告知

ルカの福音書18:31-34
2013,12,8 HKJCF

概観

序) 富める青年と誇らしげな弟子たち
→ またまた逆転? → 弟子訓練の結論

- 1、受難告知(1),(2) v31-33
- 2、弟子の無理解 v34
- 3、隠されたみ言
- 4、適用と祈り

「イエス様、あなたが馬小屋に生まれ、十字架に掛けられたことを感謝します この愛を受け、伝える人となれますように」

I 受難告知(1)

- 1、エルサレム行きの本質的目的
→ 預言成就 エルサレムでの十字架と復活
- 2、3度の受難告知(ルカ)
 - ①ペテロの信仰告白: 逆転 ルカ9
 - ②ヘロデへの教え: 預言 ルカ13
 - ③エルサレムを目前に: 決意 ルカ18
⇒ 聖書(神のみ心)への従順・主の決意(信仰的主体的決断) 申6:4-5 知・情・意

I 受難告知(2)

- 3、預言の成就
 - ①メシアの誕生 イザヤ7:14, ミカ5:2
 - ②働き イザヤ61:1-3
 - ③十字架 イザヤ53:1-9
 - ④復活 詩編16:10
 - ⑤聖霊 ヨエル2:28-29⇒ ペテロの説教(使2:29-36)では ダビデ以上のメシアとして主の十字架・復活・聖霊とメシヤを十字架に掛けた罪を強調

II 弟子の無理解

- 1、旧約のメシヤ観の混乱
 - ①苦難のメシヤ: 初臨 イザヤ53:1-10
 - ②栄光のメシヤ: 再臨 ダニエル7:13-14
 - ③苦難から栄光へ: メシヤの初臨と再臨
- 2、十字架信仰への無理解
 - ①メシアによるダビデ王国の再建
 - ②十字架と神の国
⇒ 神の国の入口は十字架

III 隠されたみ言

- 1、聖霊によって明らかにされること
 - ①自分自身の罪 ルカ5:8
 - ②イエス様はメシヤ ルカ9:20
 - ③十字架の救い ヨハネ3:16
- 2、隠し、明らかにする神様
⇒ 福音の本質が分かるために神様は聖霊と人生の現実を用いられる
⇒ 弟子たちに唯一欠けるものがあるとすれば聖霊と聖霊の照明による聖書理解